

No.329



パオ★ だよい



2022年10月号

秋の夜長に 天体観察はいかが？ 【土星】と【木星】が見ごろです！！

空気が澄んで、星が一段と綺麗に見える《秋》
観望会で人気の【土星】と【木星】が、ちょうど見ごろを迎えています。
秋の夜長、パオで天体観察を楽しんでみませんか？

パオの《星空観望会》

- ★ 毎週 金・土・日曜日
- ★ 参加費は入館料のみ
- ★ 事前予約などは不要



星空観望会の詳細は4ページの“いんぷおめいしよん”をご覧ください。

綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21 番地の 8
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)
TEL : 0773-42-8080 FAX : 0773-42-7877

<http://www.city.ayabe.lg.jp/shakaikyoiiku/tenmonkan/index.html>

10月の休館日：3日・11日・17日・24日・31日

(月曜日・祝日の翌平日・年末年始が休館日です)

祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

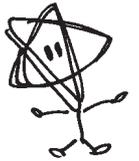
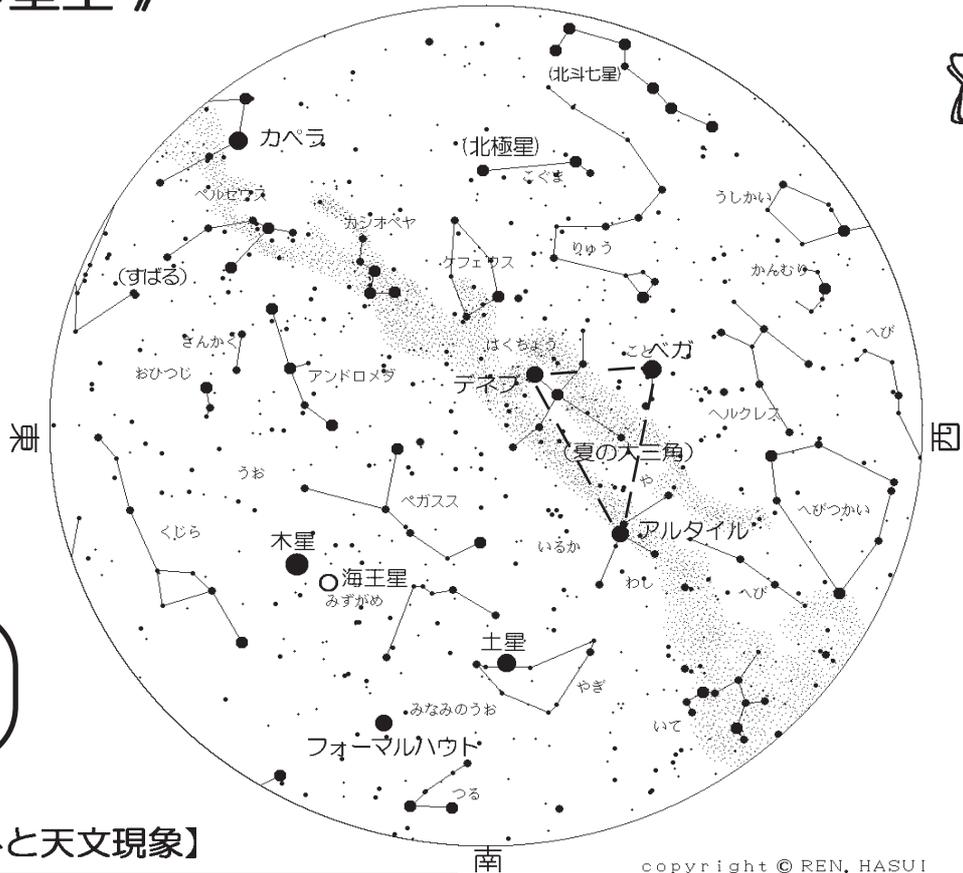
開館時間 / AM 9:00 ~ PM 4:30 (火~木)

AM 9:00 ~ PM 9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上 300円、小中学生 150円

… 《 10月の星空 》 …

北



10月中旬
午後8時

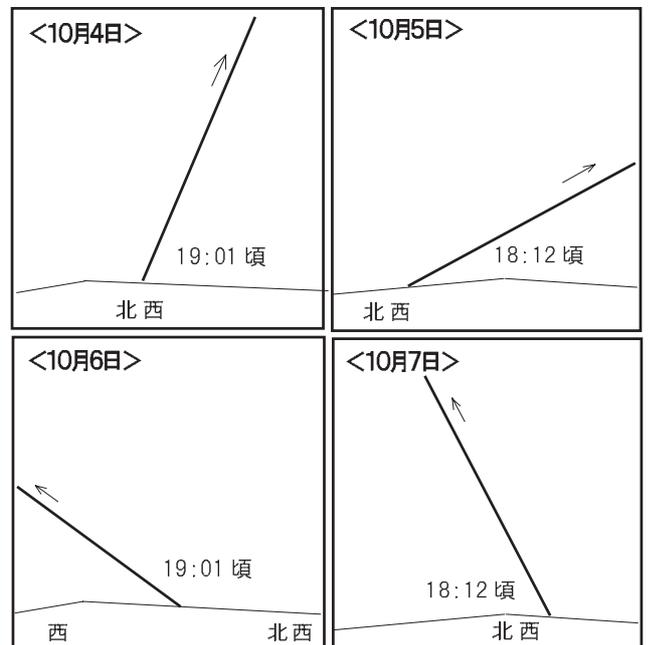
【 10月のこよみと天文現象 】

3日(月)	☾ 上弦の月
5日(水)	月と土星が近くに見える
8日(土)	十三夜 月と木星が近くに見える
10日(月)	☉ 満月 (5:55)
14日(金)	月と火星が近くに見える(月の出時刻 20:04)
18日(火)	☾ 下弦の月
21日(金)	金星が外合
25日(火)	● 新月

【 10月の日の出・日の入(綾部) 】

日	日出	日入
2日	5:53	17:43
9日	5:58	17:34
16日	6:04	17:24
23日	6:10	17:16
30日	6:16	17:08

【 国際宇宙ステーションの予報 】



【 10月の見どころ 】

- ◆季節は秋ですが、上の星図でもわかるように夏の三大角や天の川はまだ見えています。透明度が良い秋の夜空、月明かりがない良く晴れた夜には天の川が見やすいでしょう。
- ◆秋の星座の中には明るい星が少ないので、明るく輝く木星や土星がよく目立ちます。深夜の時間帯には、冬の星座とともに明るい火星も夜空に加わります。
- ◆右に国際宇宙ステーションの予報を紹介します。航路計画が変更され、予報時刻がずれることがありますので、インターネットで直前の情報を確認したり、時間に余裕をもって観察してください。明るい光の点が、点滅せずに動いて行きます。

copyright © REN, HASUI

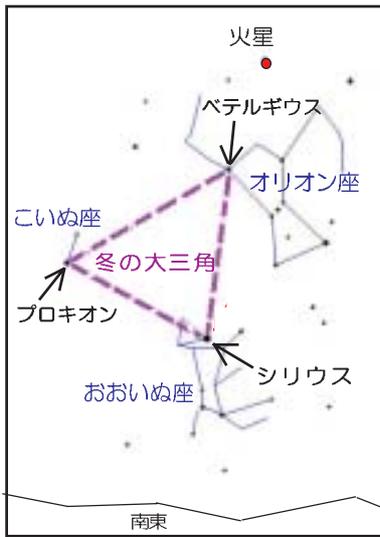
◆秋に見える!? 夏〜冬の星座たち

10月になると、ペガサス座・アンドロメダ座・くじら座などの秋の星座が、夜の8時〜10時頃には東から南寄りの見えやすい位置で見られるようになります。

その頃、こと座・はくちよう座・わし座の「夏の大三角」がある夏の星座は、まだ西の空に見ることができません（左ページ）の星図参照）。ただ、夜遅い時刻には沈んでいきます。

では、冬の星座はどうでしょう？ 夜中から夜明け前になると、おうし座・オリオン座・ふたご座・おおいぬ座などの冬の星座や「冬の大三角」が東の空から昇ってきます（左図）。

【夜明け前の「冬の大三角」】

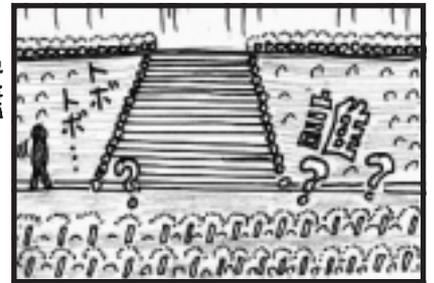


地球は自転をしながら、太陽の周りを1年に一周（公転）しています。そして、太陽系のずっと外側にある恒星たちが、いろいろな星座をつくっています。

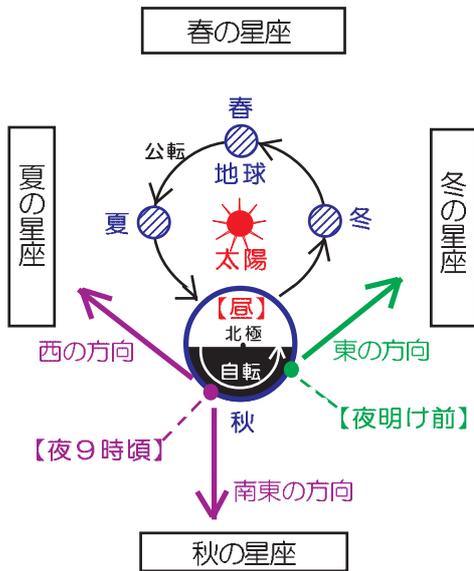
下図のように、秋の地球から夜空を見る

アイドル最前線

おおつき かずや



と、【夜9時頃】には南東の方向に秋の星座、西の方向に夏の星座が見えます。冬の星座はその時刻には地球の裏側ですが、地球が自転をして自分が【夜明け前】の位置に来ると東の方向に見えてくるのです。秋に見ることができないのは、秋の地球から見て太陽と同じ方向にある春の星座だけということになります。春の星座は秋には昼間の空に出ていて見えないのです。



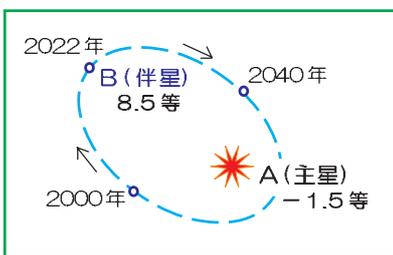
※秋の地球を拡大して表しています。

◆「連星」シリウスの伴星

おおいぬ座のシリウスは、マイナス1.5等の全天で最も明るい恒星です。肉眼では分かりませんが、主星（シリウスA）の周りを8.5等の伴星（シリウスB）が回っている「連星」です。

左下図のように、伴星は約50年の周期で楕円軌道を描いています。主星と伴星の明るさの差が大きく、望遠鏡でも伴星を見ることが難しいのですが、今年の10月1日に最も離れるため、観察のチャンスになっていきます。

なお、秋にシリウスが見られるのは、かなり遅い時間からになるので、天文館でシリウスを観察できるのは、年が明けからになります。



シリウスの主星と伴星

◆◆◆混み具合等により、入館やイベント参加をお待ちいただいたり、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントを中止する可能性があります。◆◆◆

10月の☆星空観望会☆ 開催日と観望天体

- ★9月30日(金)～10月2日(日) 土星や木星が見ごろ！他にアルビレオや球状星団、リング星雲など。
- ★7日(金)～9日(日) 土星や木星、満月前の月が見ごろ！他にアルビレオやベガなど。
- ★14日(金)～16日(日) 土星や木星が見ごろ！他に海王星やアンドロメダ銀河など。
- ★21日(金)～23日(日) 土星や木星が見ごろ！他に海王星やガーネットスターなど。
- ★28日(金)～30日(日) 土星や木星が見ごろ！他に海王星や青い雪だるま星雲など。



空が暗くなる頃(19時頃)から、晴天時のみ開催しています。※予約不要。ただし混雑時は入場制限あり。

予約必要

10月8日(土)～10日(月/祝) 体験教室「ハンカチの草木染め」

- 開始時間 / ① 13:30～ ② 15:00～ 草木でハンカチを染めます！
- 参加費 / 入館料と材料費 100円 しぼり染めで、ハンカチに
- 事前予約 / 必要(天文館電話 0773-42-8080) 模様をつけてみましょう。



10月15日(土)・16日(日) 自由工作「ハロウィーン・かぼちゃの仮面」

- 受付時間 / 10:00～16:00 色紙を使って、頭からすっぽりと
- 参加費 / 入館料と材料費 30円 かぶる「かぼちゃの仮面」を作ります。
- 事前予約 / 不要 かわいい仮装を楽しみましょう！



10月22日(土)・23日(日) 自由工作「マスクをデコレーション！(ハロウィーン・デザイン)」

- 受付時間 / 10:00～16:00 不織布マスクに色紙を貼りつけて、
- 参加費 / 入館料と材料費 30円 ハロウィーン柄のマスクに
- (マスクをご持参の方は材料費無料) デコレーションしてみましょう！
- 事前予約 / 不要



10月29日(土)・30日(日) 自由工作「牡蠣(かき)がらのペンダント」

- 受付時間 / 10:00～16:00 牡蠣(かき)の貝がらに、
- 参加費 / 入館料と材料費 50円 ビーズやスパンコールを貼りつけて、
- 事前予約 / 不要 素敵なペンダントを作ります！



▽▲▽▲▽ 10月限定の自由工作メニュー ▽▲▽▲▽

手作りハロウィーン飾り 10月1日(土)～30日(日)

- ◎ 参加費:入館料のみ お菓子入れボックスやお部屋に飾れるミニ飾りなど♪
- ◎ 事前申込:不要 手作りグッズで、ハロウィーン気分を満喫しよう！



☆☆ 10月の休館日 ☆☆

3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)



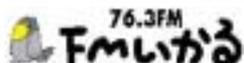
【Face book】

綾部市天文館パオの公式ページ

天文館パオや天文に関する情報を配信
フェイスブックで最新情報をチェック！

入館時のお願い

- ☆ 発熱・咳・風邪などの症状がある方は入館をお控えください。
- ☆ ご入館前に手指の消毒、館内ではマスクの着用をお願いします。



第1・3金曜日 / 午後5時30分頃～「星に願いを」好評放送中

∞∞∞∞ 綾部市天文館<パオ>は生涯学習の場です ∞∞∞∞